



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月29日

上場会社名 JFEコンテナ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5907 URL <http://www.jfecon.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 那須 七信
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 清水 晋 (TEL) 03(5281)8514
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,192	△18.2	317	△50.7	351	△48.3	272	△40.3
2020年3月期第1四半期	7,572	4.9	642	43.9	681	43.8	456	44.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 149百万円(△76.2%) 2020年3月期第1四半期 627百万円(339.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	95.25	—
2020年3月期第1四半期	159.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	37,853	28,977	72.8
2020年3月期	38,626	29,078	71.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 27,567百万円 2020年3月期 27,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	62.50	—	87.50	150.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから、未定のため記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名） ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	2,867,500株	2020年3月期	2,867,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,191株	2020年3月期	4,181株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	2,863,309株	2020年3月期1Q	2,863,431株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

a. ドラム事業の状況

2020年4-6月におけるわが国経済は、世界的なコロナ禍の影響を受けて大幅に悪化し、当社の主要な需要家である化学業界も急激な減産に見舞われて、国内における当社の事業分野である産業用容器業界の全国200リットル新缶ドラム缶の販売実績は前年同期比で13.6%減の2,799千缶まで落ち込みました。

また当社が国内とならんで事業展開している中国においてもコロナ禍の影響は深刻で、特に当第1四半期連結累計期間に組み込まれている中国の1-3月においては当社中国四工場も1月末の春節から半月近く操業停止を余儀なくされる等、事業環境は非常に厳しいものになっております。

売上数量及び売上高について

上述の事業環境の悪化を受けて国内、中国とも販売数量は大幅に落ち込み、両者を合わせた販売数量は2013年第1四半期以来の低水準となる前年同期比20.1%減の1,981千缶となり、売上高はこの売上数量減及び元安(16.48→15.30円/元)による為替差もあり、前年同期比13億61百万円減、18.1%減の61億50百万円となりました。

経常利益について

このようにリーマンショック以来ともいわれるコロナ禍の影響により、国内、中国ともに未曾有の事業環境悪化に直面する中で、当社としては従来から進めている品種構成改善やコストダウンに加えて、6月から本社と子会社を含む国内5工場で休業を実施する等、あらゆる企業努力を尽くして収益改善をはかりましたが、当第1四半期連結累計期間のドラム事業経常利益は前年同期比3億19百万円減、43.6%減益の4億13百万円となりました。

b. 高圧ガス容器事業の状況

当社が取り組んでいる事業分野の内、医療用酸素容器の分野ではコロナ禍の影響による外出自粛で需要が停滞する等の悪影響を受けており、高圧ガス容器事業全体としての売上高も前年同期比18百万円減、31.3%減収の41百万円、経常利益も前年同期比3百万円損失拡大の37百万円の損失となりました。

c. 連結の状況

以上の各セグメントを合わせた当社の連結業績は売上高が前年同期比13億80百万円減収、18.2%減収の61億92百万円、経常利益は前年同期比3億29百万円減益、48.3%減益の3億51百万円となりました。

なお、外注化により不要となった四日市の倉庫を売却して70百万円の特別利益を計上しており、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億83百万円減益、40.3%減益の2億72百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は前述の販売数量減少の影響で売掛金が大幅に減少したこと等で前連結会計年度末比7億72百万円減少の378億53百万円となり、負債は法人税の支払い等により前連結会計年度末比6億71百万円減少の88億76百万円となりました。

純資産については上述の親会社株主に帰属する四半期純利益はありましたが前期に対する期末配当を行ったことで前連結会計年度末比1億1百万円減少の289億77百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大や収束時期等についてはいまだ不透明感が大きく、当社グループの業績への影響を予測することは非常に困難であり、2021年3月期の連結業績予想については合理的な予想は難しく、今回は見送らせていただき今後可能となった時点で速やかに開示させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,052,632	922,795
預け金	5,896,900	5,956,500
受取手形及び売掛金	11,723,924	10,573,791
商品及び製品	227,243	237,386
仕掛品	132,068	159,439
原材料及び貯蔵品	1,948,943	2,630,494
その他	698,814	733,609
貸倒引当金	△2,356	△2,299
流動資産合計	21,678,170	21,211,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,106,310	2,036,832
機械装置及び運搬具（純額）	5,144,428	4,963,919
土地	6,482,535	6,472,896
建設仮勘定	176,113	112,847
その他（純額）	101,480	94,447
有形固定資産合計	14,010,869	13,680,943
無形固定資産		
その他	425,717	415,926
無形固定資産合計	425,717	415,926
投資その他の資産		
投資有価証券	1,742,468	1,763,590
繰延税金資産	536,582	533,751
退職給付に係る資産	75,203	88,569
その他	161,111	163,037
貸倒引当金	△3,750	△3,750
投資その他の資産合計	2,511,615	2,545,199
固定資産合計	16,948,202	16,642,068
資産合計	38,626,372	37,853,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,530,668	4,606,394
短期借入金	1,382,803	1,331,670
未払法人税等	424,146	182,091
未払消費税等	165,280	74,848
役員賞与引当金	23,935	5,749
その他	1,526,659	1,195,926
流動負債合計	8,053,494	7,396,680
固定負債		
役員退職慰労引当金	78,390	36,840
執行役員退職慰労引当金	—	1,350
退職給付に係る負債	1,340,670	1,361,320
PCB処理引当金	51,476	49,547
資産除去債務	19,900	19,900
その他	3,766	10,496
固定負債合計	1,494,203	1,479,454
負債合計	9,547,698	8,876,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	20,334,624	20,356,811
自己株式	△11,753	△11,786
株主資本合計	27,337,746	27,359,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,255	175,544
為替換算調整勘定	184,832	54,264
退職給付に係る調整累計額	△27,426	△22,003
その他の包括利益累計額合計	296,661	207,806
非支配株主持分	1,444,266	1,409,943
純資産合計	29,078,674	28,977,650
負債純資産合計	38,626,372	37,853,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	7,572,741	6,192,331
売上原価	5,763,487	4,851,600
売上総利益	1,809,253	1,340,730
販売費及び一般管理費	1,166,518	1,023,621
営業利益	642,735	317,108
営業外収益		
受取利息	1,846	2,494
受取配当金	6,951	5,679
受取賃貸料	25,248	25,248
持分法による投資利益	19,817	12,124
その他	19,426	21,529
営業外収益合計	73,290	67,075
営業外費用		
支払利息	12,187	11,229
固定資産賃貸費用	9,932	10,347
その他	12,834	10,751
営業外費用合計	34,954	32,328
経常利益	681,071	351,856
特別利益		
有形固定資産売却益	—	70,407
特別利益合計	—	70,407
税金等調整前四半期純利益	681,071	422,264
法人税等	200,648	149,116
四半期純利益	480,422	273,148
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,808	420
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,614	272,727

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	480,422	273,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,783	25,309
為替換算調整勘定	146,510	△165,311
退職給付に係る調整額	5,634	5,423
持分法適用会社に対する持分相当額	△39	10,979
その他の包括利益合計	147,322	△123,599
四半期包括利益	627,745	149,548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	573,143	183,872
非支配株主に係る四半期包括利益	54,601	△34,323

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や収束時期等についてはいまだ不透明感が大きく、当社グループの業績への影響を予測することは非常に困難ではありますが、当連結会計年度内は一定程度の影響が残るとの予測に基づき会計上の見積を行っております。その結果、繰延税金資産の回収可能性を大幅に見直す又は固定資産の収益性が著しく低下し減損損失を計上するといった状況には至っておりません。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動への影響については不確定要素が多く、状況変化が生じた場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に少なからず影響を及ぼす可能性があります。